

スバル レヴォーグ (VM4) のフロントバンパ取り外し作業

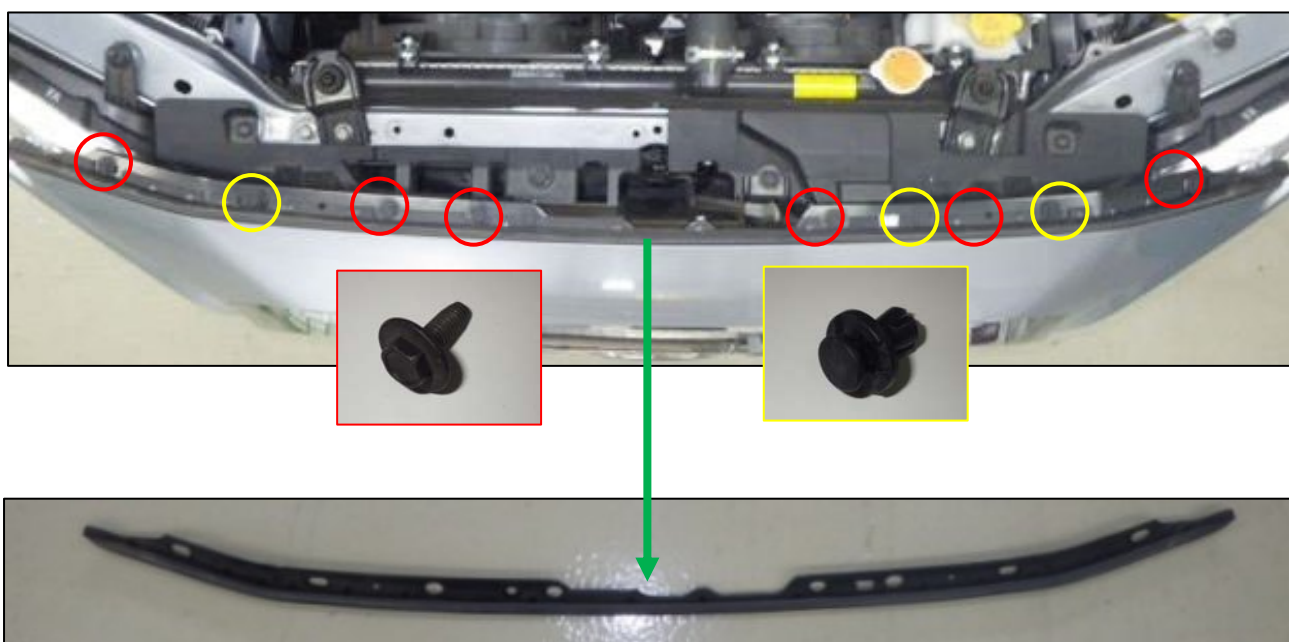
スバル レヴォーグのフロントバンパ取り外し作業について紹介します。

フロントバンパ取り外し作業

1. バッテリーセンサーからアース端子を外します。
2. フロントバンパ取り外し
 - ① 傷付き防止のため、フロントバンパ ASSY 周辺に保護テープを貼ります。



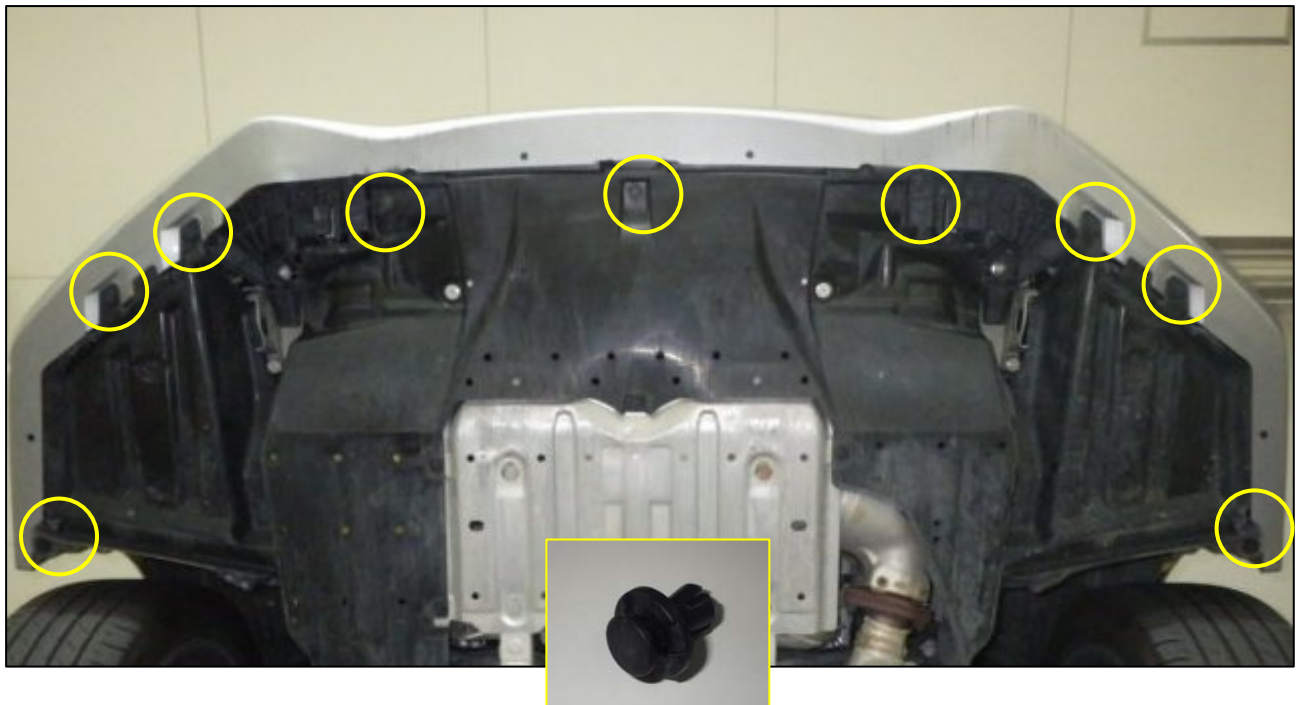
- ② クリップ3個およびボルト6個を取り外し、プレート UPP フロントを取り外します。



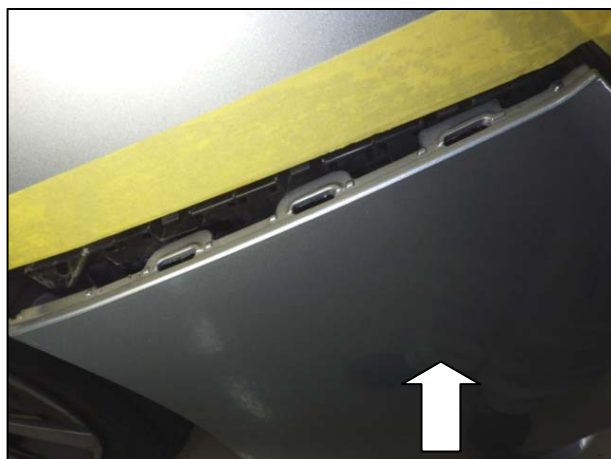
③ フェンダー部のクリップを外します。(左右)



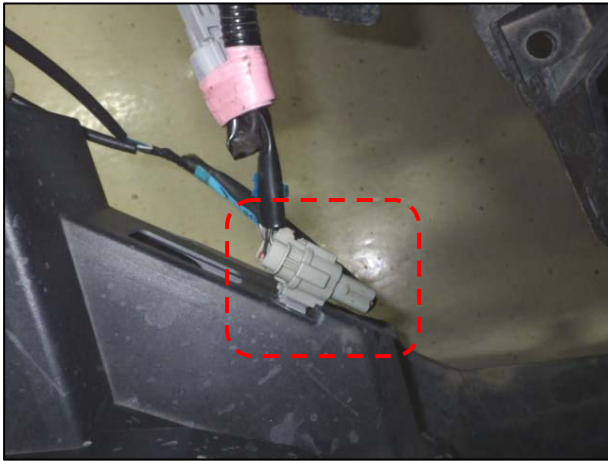
④ バンパーフェースフロント下側の 9 個クリップを取り外します。



⑤ バンパーフェースフロントの下側を押し上げながらツメ 6 ヶ所を外しバンパーフェースを取り外します。(左右)



⑥ フォグランプ ASSY およびターンシグナルランプ ASSY の集中コネクタを切り離します。



今回は、損傷がない車両の作業でしたので、使用されていたクリップ類は全て再使用可能でした。

※ 使用工具: 薄刃マイナスドライバ、クリップリムーバ、10mm ボックスレンチ

※ DTSを検出する場合があるため、バッテリーのマイナス端子を取付けた後、10秒以上経過してからイグニッションスイッチをONにします。

※ バッテリー取り付け後に電子制御スロットルの初期診断が行われます。エンジン始動はイグニッションスイッチをONにして10秒以上経過してから行います。

詳しくは、メーカー発行の電子技術マニュアルを参照してください。